いわきを辿る！

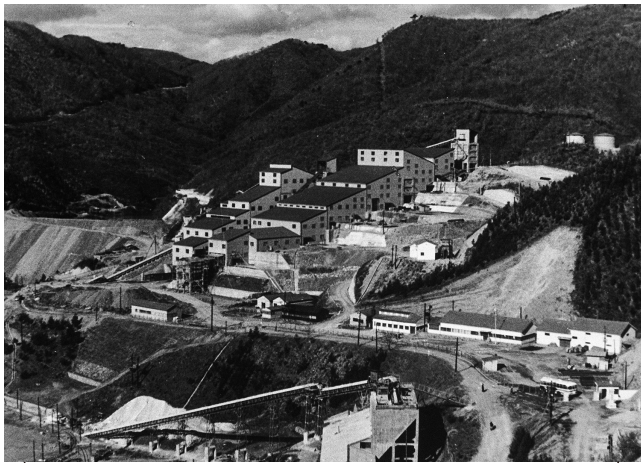
— 26 —

■掲載は旧14市町村の五十音順

旧四倉町（上）＝産業・工業編

源流には「八茎鉱山」

隆盛し、映画館やプールも



昭和40年代の日鉄鉱業八茎鉱業所。銅や石灰石を採掘した＝平孝夫氏提供

四倉町の西部に位置する「千軒平溜池（せんげんだいらためいけ）」近くにはかつて鉱山があり、関係者の集落もあった。とは言え、今ではもうこのことを知る市民は少ない。

黒いダイヤ（石炭）とも異なる〝宝〟が埋蔵された山の名前は、「八茎（やぐき）鉱山」。町の工業化の源流でもある。

町の「工業」の系譜を継ぐ、いわき四倉中核工業団地

旧四倉町は昭和三十（一九五五）年三月、漁業が盛んな北東部の「四倉町」、稲作や花卉（かき）栽培などを主とする南東部の「大浦村」、広大な西部を占める「大野村」が合併して誕生。

大野村は阿武隈高地の東端に位置し、北域の八茎地区では江戸時代の一時期、銅の採掘が行われた。これに着目し、明治三十九（一九〇六）年に開発されたのが八茎鉱山だ。

鉱山では石灰石も採取できたことから、同四十三年には四ツ倉駅西側に「磐城セメント四倉工場」が操業を開始。間もなく、玉山鉱泉付近を中継地として四倉まで続く、「架空索道―馬車軌道」の輸送体系が確立した。

周辺に関係者集落

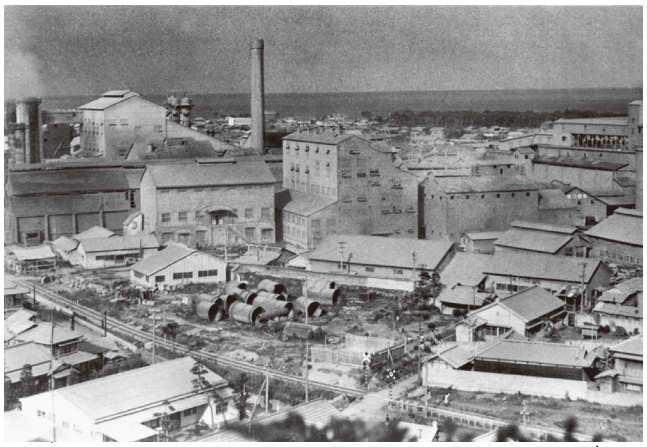
鉱山は銅価格の暴落によって大正十四（一九二五）年に休山したが、第二次大戦後の需要増加で再興し、昭和二十九（一九五四）年には日鉄鉱業八茎鉱業所が開所。

同三十三年には、鉱山と麓を結ぶ架空索道、旧軌道を拡幅して駅にもつなげた「玉山専用鉄道」が完成。銅鉱石を駅へ、石灰石を工場へ運搬する役割を担っていく。

磐城セメントは合併などを繰り返していくが、日鉄鉱業が同社に販売した石灰石は昭和四十七年度にピークを迎

いわき市

1966（昭和41）年10月1日、5市4町5村が大同合併して誕生。64年3月に常磐・郡山地区が「新産業都市」に認定されるまで、各市町村が協議会を設立して活動したことが契機となった。面積は1,232㎢で、市としては2003年まで国内最大、県内の約9％を占める。工業出荷額は例年、東北で1、2を争う。人口は令和8年1月1日現在、31万2,795人。1997年に中核市指定



四ツ倉駅西側にあった磐城セメント四倉工場＝今福至氏提供

え、約八十八万トンに達した。

当時、鉱山周辺にあったのが鉱員ら関係者の集落。隆盛を反映し、映画館やプールがあったとも伝わる。

四倉町西二丁目、「衣料のぐち」店主の野口宏さん（八五）は「当時は二十代でしたが、集落にはよくスクーターに乗って衣類を売りに行きました。羽振りの良い方も多く、五年くらいは通いましたね」と懐かしむ。

しかし、最盛期は長くは続かなかった。引き金は昭和四十八年からのオイルショック。内需減退でセメント生産にブレーキがかかるなどし、工場は生産休止を経て同六十一年に閉鎖。

八茎鉱業所も石灰石の安定供給先を失い、同五十三年に閉山した。後を追うように専用鉄道も七年後に廃止され、跡地は道路などに転換。現在では面影を辿ることすらできない。

こうして町の工業には空洞が生まれるが、平成十八（二〇〇六）年に新たな局面を迎える。

町北東部に誕生した「いわき四倉中核工業団地」。総面積百三十ヘクタールほどのエリアに工場が軒を連ね、市北東部の産業を担う。掲げているのは「環境共生」など。自然豊かな団地が、新たな町の景色を形づくっている。

（鷹）

■次号は旧四倉町（下）＝観光・漁業編

合併前夜――旧四倉町

（出典・市資料などから）

旧四倉町は昭和三十（一九五五）年三月に誕生したわけだが、合併した三町村の歩みはそれぞれ異なる。〝明治の大合併（明治二十二年施行）〟を起点に辿ると分かりやすい。

三町村のうち「大浦村」は上仁井田、下仁井田、細谷など八村が統合して誕生。「大野村」は白岩、下柳生、八茎など十一村が合流して成立した。

「歩み」異なる三町村

一方、「四倉町」は世帯数が多かったことから、周辺の村と合併することなく、そのまま町制に移行した。明治十九年の戸数は四百四十一を数え、合併基準の三百～五百戸の上限付近。

後に一つとなる三町村の中では面積が狭いが、江戸時代から盛んだった漁業で潤い、人口・戸数増につながっていたことがうかがえる。

いわき市合併前の昭和四十年当時、旧四倉町の人口は二万二百二十六人だった。

食の安全・安心。さらに、おいしい。
シーフードケーキ
日頃の感謝を込めて、大好きなあの方への贈り物に
創作かまぼこ かねまん 本舗
https://www.kaneman.net/
0120-17-3360
■電話・FAX・インターネットでも注文承ります。
■本店営業時間AM8:00～PM4:00（年中無休）
皆様の幸運を招く
恵比寿様　大黒様

■本　店
福島県いわき市平下高久字下原83
TEL.0246-39-3360・FAX.39-3754
■いわき・ら・ら・ミュウ店
福島県いわき市小名浜字辰巳町43-1
TEL&FAX.0246-53-7125
■オンラインショップ
www.kaneman.net
インターネットでのご注文はこちら▶